

## 自殺予防いのちの電話

### 毎月10日実施から一年を経過して…

(2007年9月10日～2008年8月10日)



# 感謝!

日本いのちの電話連盟  
理事長 樋口 和彦

全国いのちの電話の相談員のみなさまをはじめ、関係者の方々の絶大なご協力、ならびにご努力によって、2001年から毎年フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」を実施することが出来ました。お陰様で、先にお配りした実施報告書にありますように、初期の目標を成し遂げることができました。ここに謹んでお礼申し上げる次第です。

特に昨年9月から毎月10日を「自殺予防いのちの電話」(フリーダイヤル)の日と定め、この

一年は年間をとおして行った最初の一年でありました。

これは年間12回(昨年までは12月の1週間)という実施日の拡大により、相談件数を可能な限り高めて、我が国の年間自殺者総件数をなんとか減少させ、一人でも多くの「いのち」を助けたい、大切にしたいというみなさまの悲願がそこにございました。

報告書でご覧頂きますように、2007年度(9月～2008年3月)の受信件数は17,154件でした。詳しい内容については、実施報告書をお読み頂き、更により効果的な本事業の推進を図りたいと存じております。

また、実施にあたった関係者のみなさまのご意見をお寄せ頂き、次年度に向かっての参考にさせて頂きたいと思っております。

ここに再度、相談員さんをはじめ、お世話になった全国各センター、連盟事務局、関係諸団体の皆様方に、篤く御礼申し上げます。

2007年9月～2008年8月  
までの集計です。

受信件数…29,449件(男性:18,061 女性:11,388)  
内自殺志向…9,776件(男性:5,222 女性:4,554)



#### 『つながるいのちの電話のために…』

自殺予防いのちの電話は、話中でつながらない電話をつながるようにしたいという想いから始まりました。まず、フリーダイヤルの「自殺予防いのちの電話」を設置し、2005年よりインテリジェントサービスの導入により、話中の場合でも、全国いのちの電話のいずれかのセンターに速やかに転送されるというシステムが確立されました。2007年度受信件数は17,154件、受信率20%(受信件数÷かかってきた件数)。この数字は必ずしも高いとは言えません。しかし、初年度(2001年度)同数字(10%)の倍となり、通常の電話と比べても、はるかに高い受信率だと思われます。今後、さらにシステムの改善、各センターのシフトの工夫なども試みながら、フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」を必要とするひとたちに「つながるいのちの電話」を目指していきたいと思っております。

